



株式会社 ^{トゥエンティワン} ヒガシ21
HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.

株式会社ヒガシトゥエンティワン (9029) 個人投資家向けIRセミナー



2025年2月25日

1

会社紹介

2

決算概要

3

株主還元

4

サステナビリティ

5

トピックス



株式会社ヒガシ21
トウエンティワン
HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.

社名の由来

大阪貨物自動車運輸株式会社を始めとする運送会社13社が統合し、大阪市の旧東区(現在の中央区)において設立。
商号を大阪東運送株式会社とし、現在のヒガシトウエンティワンに至る。

トウエンティワンは、未来の社会と地球環境を守り、次の時代のロジスティクスに向け、21世紀に羽ばたく意味で社名変更

シンボルマーク

21世紀に向けて大きくはばたく「ヒガシ21」の姿を5つの扇で表現
オレンジ色は情熱を、ブルーは安定を表しています。

名称	株式会社ヒガシトゥエンティワン
本社所在地	〒540-0013 大阪市中央区内久宝寺町3-1-9
設立	1944年12月20日
代表者	取締役 代表執行役社長 児島 一裕
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード:9029)
資本金	10億円
グループ 会社	10社
従業員数	連結: 1,588名(2024年9月30日現在)



創業期(-1970年代)

- ・1944年 大阪市東区内の運送会社13社が統合し、大阪東運送株式会社設立
- ・1947年 日本生命保険相互会社が資本参加
- ・1968年 倉庫事業を開始
- ・1979年 東京営業所を開設し、首都圏へ進出



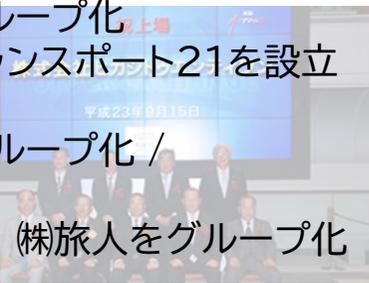
事業多角化(1980年-2000年代)

- ・1988年 ドキュメントサービスを開始
- ・1989年 産業廃棄物収集運搬業許可を取得
- ・1996年 ビル内デリバリー事業を開始
- ・2002年 ヒガシトゥエンティワンに社名変更
- ・2003年 福祉用具レンタル及び販売事業を開始
- ・2005年 ジャスダック証券取引所に株式を上場



総合物流企業へ(2010年代以降)

- ・2011年 東京証券取引所市場第二部に上場
- ・2016年 ユートランスシステム(株)をグループ化
- ・2017年 (株)イシカワコーポレーションをグループ化
- ・2018年 (株)FMサポート21を設立 / (株)トランスポート21を設立
- ・2019年 指名委員会等設置会社へ移行
- ・2020年 (株)ワールドコーポレーションをグループ化 / ヒガシオフィスサービス(株)を設立
- ・2022年 山神運輸工業(株)をグループ化 / (株)旅人をグループ化
- ・2024年 (株)ネオコンピタンスをグループ化



特徴的な取組

1968年に業界でいち早く”車両と荷物のマッチングサービス“(備車制度)を導入、協力会社を囲い込み

1996年に東京オペラシティビルにデリバリーセンターを開設、「館内物流事業」の先駆け

1986年にオフィス移転専門部署を設立
2020年に全国でも珍しいオフィス移転専門会社(ヒガシオフィスサービス(株))として分社化

2016年にインフラ会社向けとしては珍しい、資材の購入・配給数の管理・調整業務を、2021年からは電設資材の仕入れ・販売業務(商社機能)をスタート



運送及び倉庫事業全般、グループ管理・企画業務



精密機器の運送及び設置等



【物流】保管、梱包、封入、発送業務
【人材・ITサービス】企業様向け受託業務



FM SUPPORT 21

ビル館内における総務サービス業務



運送事業に特化



引越に関わる荷役及び梱包等



オフィスコシなら

ヒガシオフィスサービス

事務所移転業務・引越に関連する
ワンストップサービスの提供



重量物配送・エンジニアリング事業(機械
据付・メンテナンス等)



システムに関する技術サポート全般



人材派遣事業に特化(※)

輸配送を祖業としながら独自性・競争力のある多様な事業展開によって、幅広い収益ウィングを確保

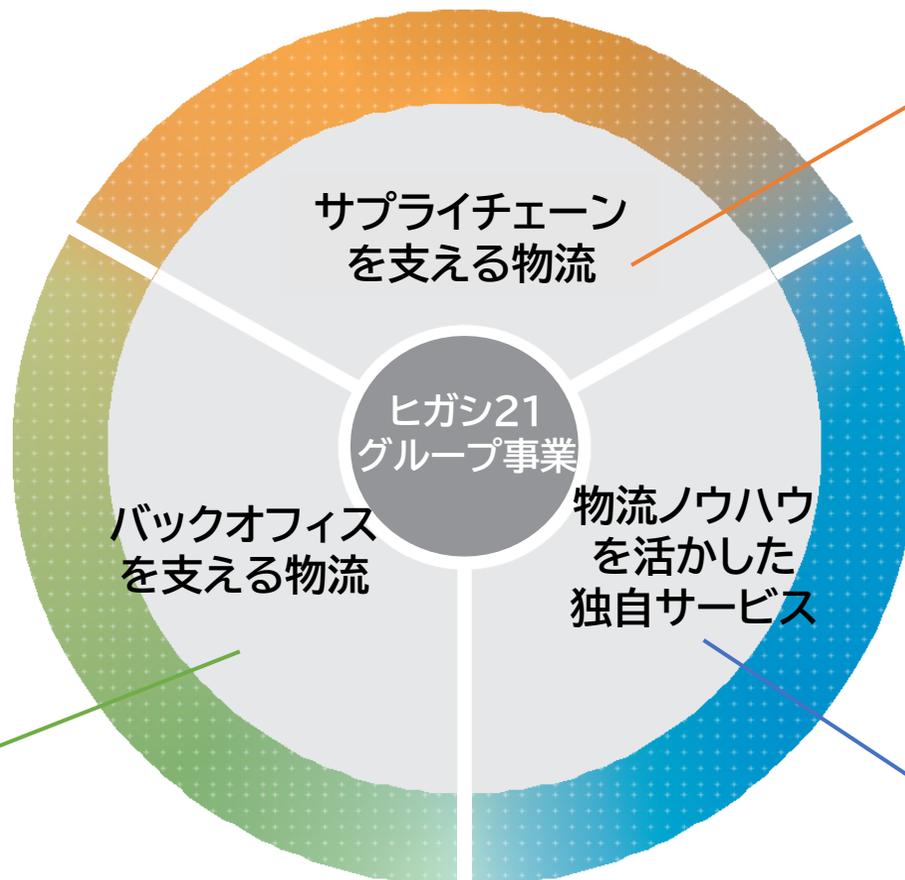
- オフィス移転



- ビル内
デリバリーサービス



- 総務系物流・BPO
ソリューション



- 3PL・総合物流サービス



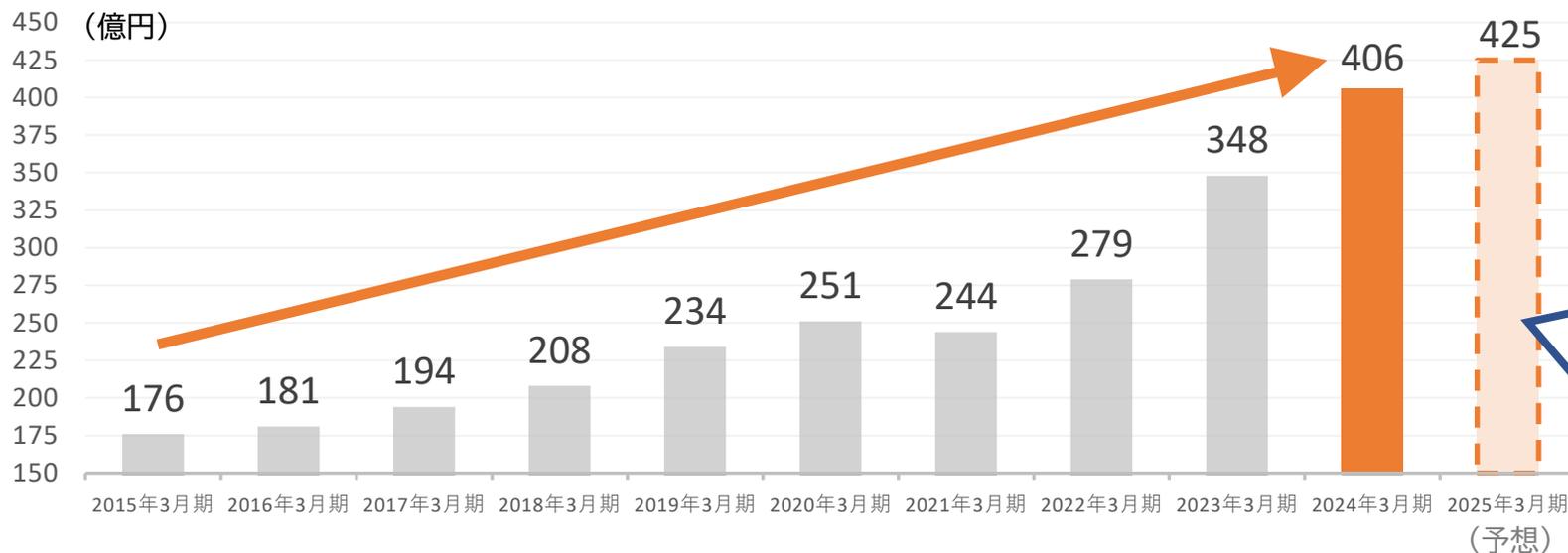
- PCキittingング・IT関連
サービス



- 介護用品レンタル・販売
サービス



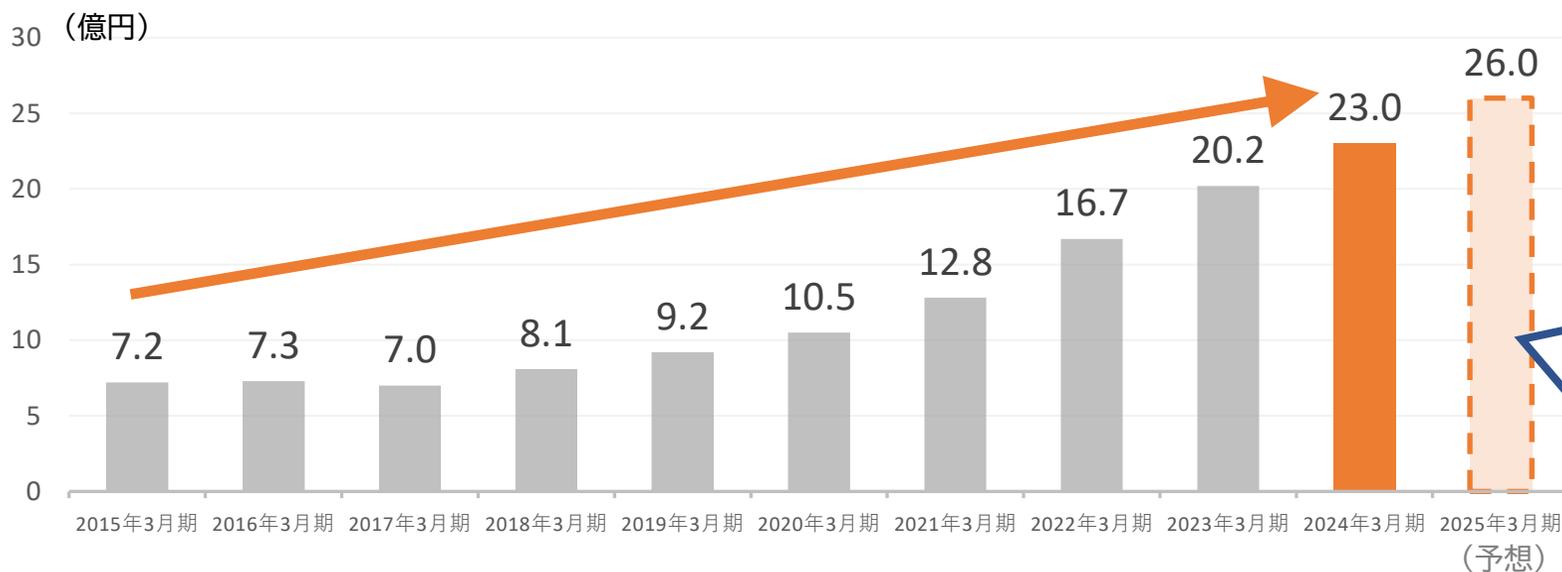
売上高



2015年3月期比

2.4倍

経常利益



2015年3月期比

3.6倍

個々の顧客ニーズに対応した物流設計能力(※)

(※)複雑なモノの流れに対応した【人×倉庫×マテハン×車両×システム】を
最適に組み合わせる能力を表現した、当社グループの造語

物流の3大ニーズ

倉庫のキャパシティが足りない

人手が足りない

コストが見えない

的確な現状分析

在庫分析

拠点分析

稼働分析

課題を解決するソリューション提供

提案から立ち上げ、安定稼働までワンストップで最適なお提案が可能



幅広い分野の大手優良顧客層を安定収益基盤としていること

売上比率（2024年3月期）

（単位：百万円）

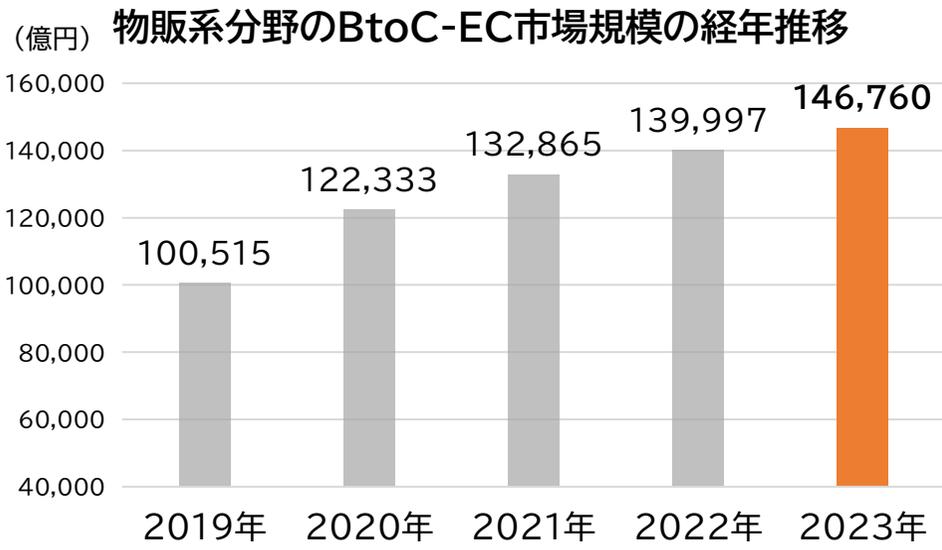
順位	顧客	売上高
1	日本生命グループ	5,564
2	関西電力グループ	5,492
3	大手EC企業	4,811
4	大手POS端末機器メーカー	1,074
5	大手鉄鋼メーカー	967

~~~~~

|            |       |
|------------|-------|
| 上位10社売上占有率 | 52.3% |
|------------|-------|

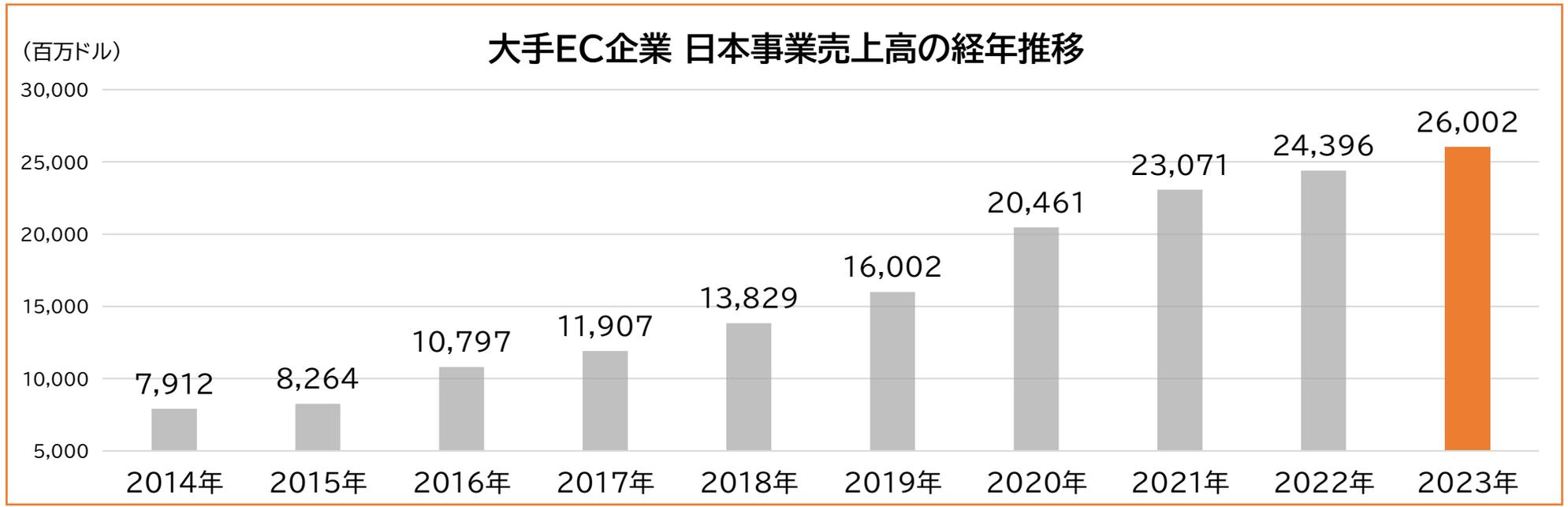
日本生命グループ、関西電力グループは主要株主

2024年3月期業績において、大手EC企業は当社売上高の11.8%を占める



| 順位                  | 分野                 | 市場規模(億円) |
|---------------------|--------------------|----------|
| 1                   | 食品、飲料、酒類           | 29,299   |
| 2                   | 生活家電、AV機器、PC、周辺機器等 | 26,838   |
| 3                   | 衣類・服装雑貨等           | 26,712   |
| 4                   | 生活雑貨、家具、インテリア      | 24,712   |
| 5                   | 書籍、映像・音楽ソフト        | 18,867   |
| ~~~~~               |                    |          |
| 物販系分野のBtoC-EC市場規模 計 |                    | 146,760  |

引用：経済産業省HP 令和5年度電子商取引に関する市場調査の結果



2019年～

2020年～

2022年～

2023年～

宅配便サイズの商品の  
フルフィルメント業務開始

長尺物や家電製品の  
フルフィルメント業務開始

スポット便業務開始

関東進出  
幹線輸送業務開始(定期便)



ドリンク、衛生用品 等の取扱い

長尺物、大型家電 等の取扱い

センター間の輸送を行う

## 「フルフィルメント業務」とは

入荷検品・商品保管・受注処理・ピッキング・検品・梱包・発送等EC業務に伴う一連の業務



大手ECの  
自社センターで対応

コンベアソータで仕分け・同梱、自動梱包可能な商品  
【例】文房具・化粧品・サプリメント



外注対応  
(センター運営を委託)

2019年～

コンベアソータで仕分けできない  
宅配便サイズの商品  
【例】ドリンク・紙おむつ



**東大阪LC**  
坪数 11,690坪  
従業員規模 105人/8H



**川西LC**  
坪数 21,866坪  
従業員規模 158人/8H  
**当社史上最大規模の拠点**



2020年～

コンベアソータで仕分けできない  
長尺物、家電製品  
【例】冷蔵庫・ゴルフクラブ

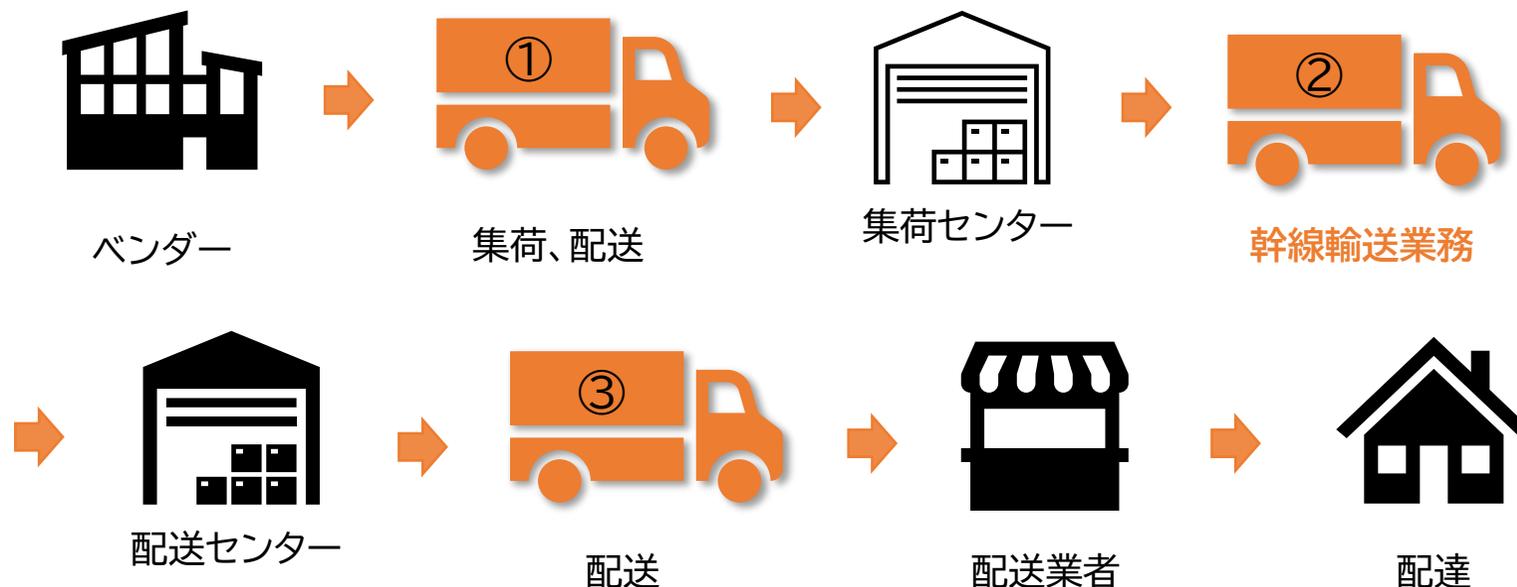


**北大阪LC**  
坪数 5,681坪  
従業員規模 53人/8H  
**24時間365日稼働**



「幹線輸送業務」とは

大口の荷物を拠点に集約し、その荷物をまとめて大型車等で別の拠点に運ぶ業務



- ①バンダーへの集荷(2024年～)  
バンダーの荷物を集荷、大手ECの拠点に配送
- ②拠点間幹線輸送(2022年～スポット便、2023年～定期便)  
大手ECの拠点間輸送を大型車両で行う
- ③BtoC配送業者までの小型配送(2023年～)  
個人宅へ配達するため、BtoC配送業者向けに荷物を配送

運行数(単月)  
2023年12月 874便  
2024年12月 3,494便  
→約4倍の増加

当社が80年間で築いた全国600社以上の  
協力会社ネットワークを活用



神戸西ロジスティクスセンター  
(兵庫県神戸市)



川西ロジスティクスセンター  
(兵庫県川西市)



鳴尾浜ロジスティクスセンター  
(兵庫県西宮市)



流山ロジスティクスセンター  
(千葉県流山市)



東大阪ロジスティクスセンター  
(大阪府東大阪市)



北大阪ロジスティクスセンター  
(大阪府茨木市)



関東  
千葉県 1拠点

関西 計5拠点  
大阪府 2拠点  
兵庫県 3拠点

1

会社紹介

2

決算概要

3

株主還元

4

サステナビリティ

5

トピックス

2025年3月期 第3四半期は売上高346.8億円、経常利益20.6億円と共に**過去最高**を更新  
 経常利益は、第2四半期では前年対比で減益となったが、第3四半期では順調に利益を積み上げた結果、増益を達成

(百万円)

|                          | 2024年3月期 第3四半期 |             |
|--------------------------|----------------|-------------|
|                          | 実績             |             |
|                          | 実績             | 全体に占める割合(%) |
| 売上高                      | 29,537         | --          |
| 売上総利益                    | 5,784          | 19.6%       |
| 販売費および一般管理費              | 4,099          | 13.9%       |
| 営業利益                     | 1,685          | 5.7%        |
| 経常利益                     | 1,785          | 6.0%        |
| 親会社株主に帰属する<br>当期(四半期)純利益 | 1,127          | 3.8%        |

| 2025年3月期 第3四半期 |             |          |             |                  |       |  |
|----------------|-------------|----------|-------------|------------------|-------|--|
| 実績             |             |          |             | 2024年3月期第3四半期との差 |       |  |
| 実績             | 全体に占める割合(%) | 通期連結業績予想 | 業績予想に対する達成率 | 増減額              | 増減率   |  |
| 34,687         | --          | 42,500   | 81.6%       | 5,150            | 17.4% |  |
| 6,467          | 18.6%       | --       | --          | 682              | 11.8% |  |
| 4,510          | 13.0%       | --       | --          | 410              | 10.0% |  |
| 1,957          | 5.6%        | 2,450    | 79.9%       | 272              | 16.1% |  |
| 2,063          | 5.9%        | 2,600    | 79.4%       | 277              | 15.6% |  |
| 1,296          | 3.7%        | 1,640    | 79.0%       | 168              | 15.0% |  |

### 売上高

- 大型3PLセンター(神戸西LC、川西LC)の新規開設
- 大手EC向け輸送業務の拡大や、大手インフラ会社向け資材販売業務の拡大
- 2024年10月より(株)ネオコンピタンスの新規連結開始 等

### 経常利益

- (株)ネオコンピタンスの株式取得に伴う0.8億円の取得関連費用、神戸西LC開設に伴う初期投資費用や、新たに受注した大手EC向けドリンク事業の大規模拡張移転に伴う、ロジスティクスセンター再編のための移設費用の発生等の影響があったものの、上記売上高に記載の業容拡大や大型3PLセンター(流山LC、鳴尾浜LC、北大阪LC)の本格稼働により増益



神戸西ロジスティクスセンター



川西ロジスティクスセンター

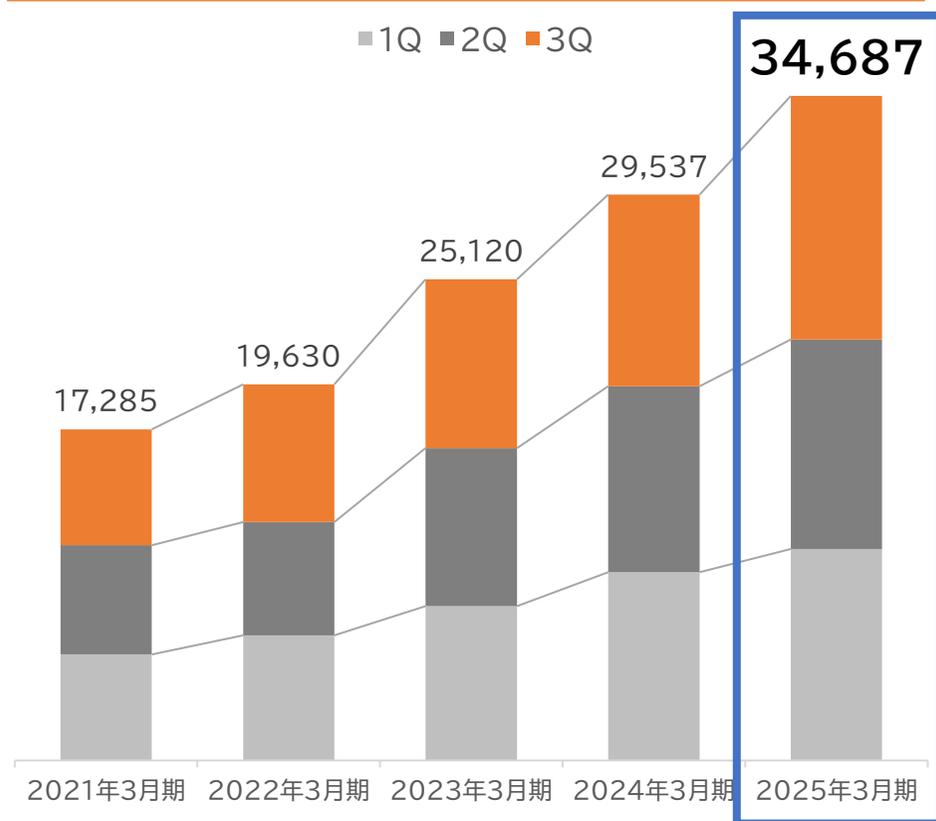


資材販売業務

4期連続で過去最高売上高を更新。同様に経常利益も4期連続で過去最高を更新。

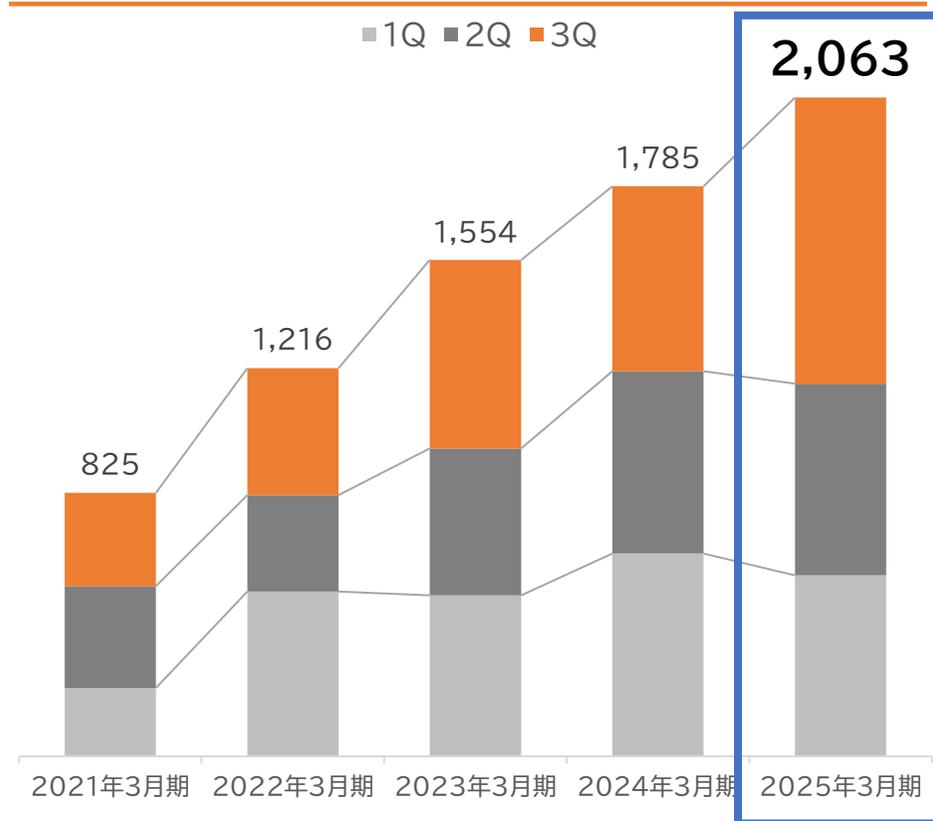
### 売上高 (第3四半期)

(百万円)



### 経常利益 (第3四半期)

(百万円)



中期経営計画2026では、下記区分で事業を大括り化し、各事業領域で成長を目指す

## オフィスサービス

(個人引越含む)

- オフィス移転(数千名~5名程度の小規模まで)、オフィスフロアのレイアウト変更
- 移転に伴う不要什器や備品の買取・廃棄
- 企業の一斉赴任引越・個人引越

## 3PL

- インフラ会社向け資材購入、保管、資材加工、配送
- 大手EC向け入荷、保管、出荷、配送
- 大手工作機械メーカー向け入荷、保管、出荷、配送
- 上記の他、物流業務を包括的に受注する高度の物流サービス

## ITサービス

- IT機器(PC・サーバー・業務用スマホ)のキitting、現地セッティング、保守・メンテ、データ消去→廃棄までのワンストップサービス
- POS端末等のシステム機器の設置・保守・ヘルプデスク対応やITエンジニアの人材派遣など、システムに関する技術サポート全般

## ビルデリバリー

- 館内物流
- メール室業務(業務代行/メール室への人材派遣)
- ビル内テナント様向け総務代行業務(備品購入代行や印刷物の封入・封緘・発送代行等)

## 介護サービス

- 介護支援事業者様向け福祉用具レンタル及び販売事業
- 商品配送・現地組立て・自社専用消毒メンテナンス施設での保守修理から不用品の引取りなどのワンストップサービス

## 基幹

※3PL事業領域を除く輸配送等関係業務

- 輸配送業務、倉庫保管
- 物流加工(袋詰め、検品、組立など物流過程で発生する加工業務)
- 産業廃棄物管理(PCB等の特別産業廃棄物の取扱いも可能)
- 機密書類保管、機密書類溶解、社内文書物流(総務系物流)

- オフィスサービス事業 ⇒前年に受注した大型移転案件の反動等により、上期では減収となったものの、第3四半期では回復基調となり、前年同水準の売上高を確保
- 3PL事業 ⇒大型3PLセンター(神戸西LC、川西LC)の開設、前年度に開設した大型3PLセンター(流山LC、鳴尾浜LC、北大阪LC)の本格稼働や、大手インフラ会社向け資材販売の取扱物量が増加したこと等により、増収
- ITサービス事業 ⇒前年のキッティング大型案件特需の反動等により、上期では減収となったものの、第3四半期では回復基調となり、前年同水準の売上高を確保
- ビルデリバリー事業 ⇒既存ビルデリバリー拠点に入居するテナント企業との取引増加や、災害対策品販売のスポット案件の受注等により、増収
- 基幹事業 ⇒大手EC向け輸送業務の拡大や、新紙幣対応による精密機器の配送・設置業務の増加や、2024年10月より㈱ネオコンピタンスの新規連結を開始したこと等により、増収

(百万円)

|            | 2024年3月期 |       | 2025年3月期 |       |       |       |
|------------|----------|-------|----------|-------|-------|-------|
|            | 実績       | 構成比   | 実績       | 構成比   | 前年同期比 |       |
|            |          |       |          |       | 増減額   | 増減率   |
| 売上高        | 29,537   | --    | 34,687   | --    | 5,150 | 17.4% |
| オフィスサービス事業 | 4,265    | 14.4% | 4,254    | 12.3% | △10   | △0.3% |
| 3PL事業      | 7,965    | 27.0% | 10,898   | 31.4% | 2,933 | 36.8% |
| ITサービス事業   | 2,680    | 9.1%  | 2,619    | 7.5%  | △61   | △2.3% |
| ビルデリバリー事業  | 1,477    | 5.0%  | 1,700    | 4.9%  | 233   | 15.1% |
| 介護サービス事業   | 796      | 2.7%  | 853      | 2.5%  | 56    | 7.1%  |
| 基幹事業       | 12,352   | 41.8% | 14,362   | 41.4% | 2,009 | 16.3% |

1

会社紹介

2

決算概要

3

株主還元

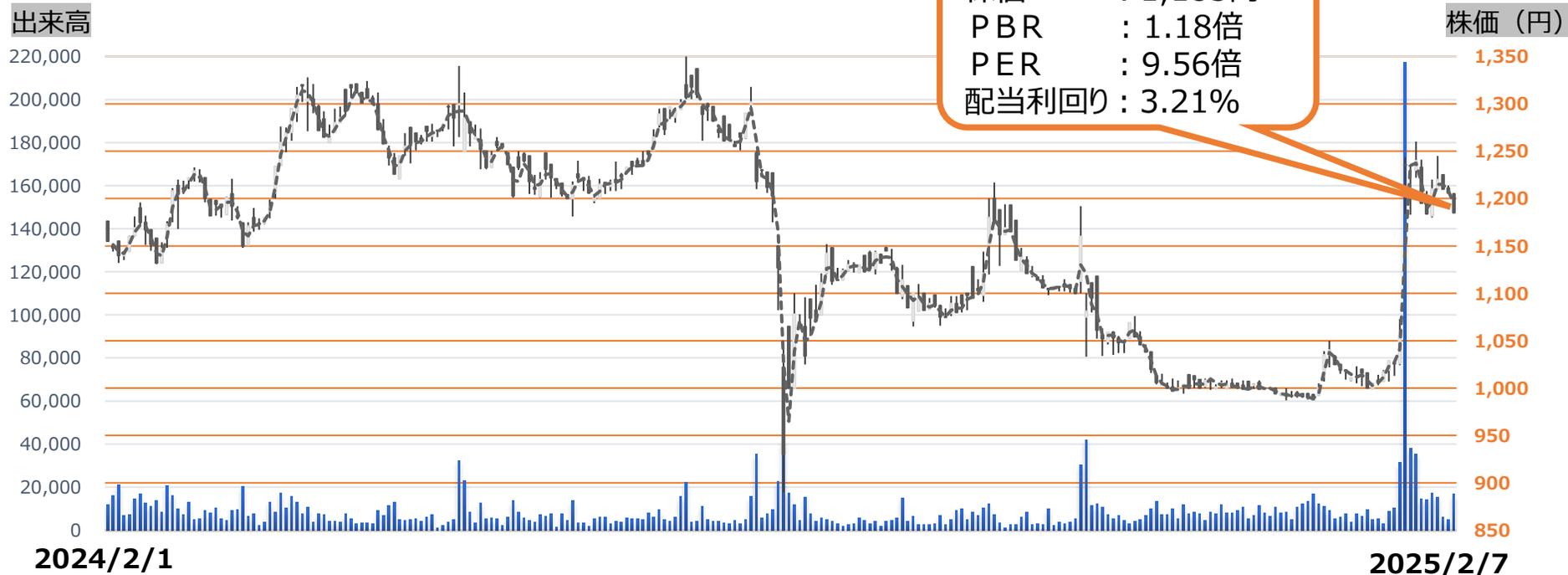
4

サステナビリティ

5

トピックス

### 株価推移(2024/2/1-2025/2/7)



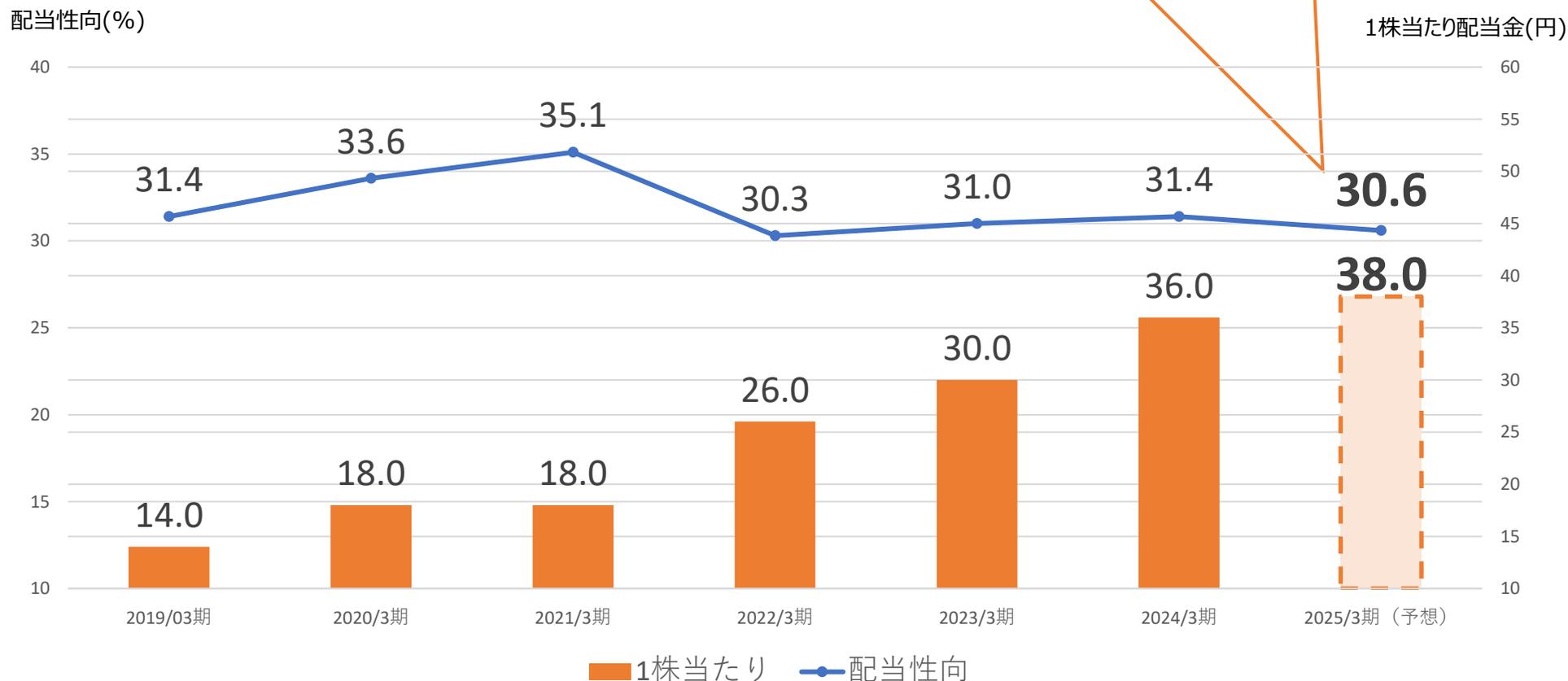
### 時系列株価 (年足)

|           | 始値 | 高値    | 安値    | 終値  | 前年比   | 前年比(%) |       |
|-----------|----|-------|-------|-----|-------|--------|-------|
| 2025/2/7迄 |    | 1,035 | 1,260 | 999 | 1,185 | +150   | +14.5 |
| 年         | 始値 | 高値    | 安値    | 終値  | 前年比   | 前年比(%) |       |
| 2024      |    | 1,096 | 1,350 | 890 | 1,035 | -49    | -4.5  |
| 2023      |    | 725   | 1,209 | 716 | 1,084 | +366   | +51.0 |
| 2022      |    | 660   | 732   | 571 | 718   | +78    | +12.2 |
| 2021      |    | 555   | 825   | 544 | 640   | +82    | +14.7 |
| 2020      |    | 515   | 703   | 408 | 558   | +41    | +7.9  |

当社は株主の皆様への利益還元を重要課題の一つと認識しており、連結配当性向30%以上を目安に、安定的かつ継続的な配当を実施していく方針です。

### 1株当たり配当金・配当性向の推移

2025年3月期は、前回より2円積み増し  
「1株当たり38円の配当」を予定



## 制度内容

|        |                                                                                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施回数   | 毎年1回                                                                                                                      |
| 基準日    | 毎年9月末日                                                                                                                    |
| 優待内容   | ① 500株以上1,000株未満保有の株主様 ⇒ 1,000円相当のクオカード<br>② 1,000株以上2,000株未満保有の株主様 ⇒ 2,000円相当のクオカード<br>③ 2,000株以上保有の株主様 ⇒ 4,000円相当のクオカード |
| 長期保有特典 | 500株以上を1年以上継続保有の株主様 ⇒ 1,000円相当のクオカード                                                                                      |

### 1,000株保有時の計算例（2025年3月期実績 / 予想通りの配当38円の場合）

（■投資金額(時価)  $1,184円 \times 1,000株 = 1,184,000円$ ）

- 受取配当金  $38円 \times 1,000株 = 38,000円$
- 受取株主優待  $2,000円$
- 長期保有特典  $1,000円$ （1年以上保有の場合）

合計  $41,000円$

株主優待込みの利回り:  $41,000円 \div 1,184,000円 \times 100 = 3.46\%$

（優待を除く配当利回りは3.21%）

ご参考: 株式平均利回り(2025年1月末時点)※東京証券取引所公表資料

プライム市場の株式平均利回り 2.11% / スタンダード市場の株式平均利回り 2.43%

【前提条件】

配当日は2025年6月: 38円予想/株

株価は2025年1月31日基準: 1,184円/株

1

会社紹介

2

決算概要

3

株主還元

4

サステナビリティ

5

トピックス

## サステナビリティ経営の強化

- 2021年12月策定のサステナビリティ基本方針に基づき、各種取組を進めている。
- 2023年4月にはサステナビリティ経営の検討と推進を一元的に集約・強化する機能として、社長を委員長とする「サステナビリティ推進委員会」を設置。

## サステナビリティ基本方針

1. 健全で開かれた企業経営の実現
2. 働きがいのある職場環境作り
3. 人権の尊重
4. 地球環境に配慮した企業活動の実践
5. 法令・コンプライアンスの遵守
6. 社会への貢献

## ESG主要取組

E

- ◆ GHG(温室効果ガス)排出量削減

●

- ◆ 人的資本価値向上に向けた取組

S

- ◆ 輸送に関する安全目標達成への取組

- ◆ ひまわりプロジェクトを通じた協賛・支援活動(子どもを支援する取組)

●

G

- ◆ 取締役会・委員会における独立性・多様性の確保

- ◆ サステナビリティ経営の強化

## 環境に関する取組(E)

### 低公害車導入推進

- 導入推進と意識啓発に向け、低公害車車両にステッカーを貼付し、運行
- 低公害車導入目標10%以上を設定(2026年3月期)

### エコドライブの推進

デジタルタコメーターの有効活用によるアイドリング時間の軽減

### CO2削減電カプランの導入

多久ロジネットセンターでグリーン電力使用による実質CO2排出ゼロを実現

### ソーラーパネルの設置

小牧ロジスティクスセンター(トピックスP40で紹介)でソーラーパネル設置によるグリーン電力使用

- ・ 低公害車推進プロジェクト (車体貼付用ステッカー)



- ・ 多久ロジネットセンター外観



## 人的資本価値向上への取組(S)

- ◆ 労働人口減少に伴い人材不足が懸念されるなか、採用戦略・労働環境整備等を通じた人材確保、既存人材のスキルアップによる生産性向上に取り組む。
- ◆ 当社の人的資本開示取組が高い評価を受け、日経ビジネス2024年12月23日2271号に掲載

### 人材育成(教育)

【研修プログラム(見直し)】

|                                                     |                                                  |
|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| <p><b>匠塾(※)の内容強化</b><br/>※物流スキル向上に向けた社内研修</p>       | <p><b>管理職育成研修強化</b><br/>(管理職候補層へも受講範囲拡大)</p>     |
| <p><b>女性活躍推進フォロー強化</b><br/>(特別プログラム受講者への継続フォロー)</p> | <p><b>フォローアップ研修の新設</b><br/>(中途採用含む入社3年後の従業員)</p> |

### 人材確保(採用)

【グループ在籍計画と総合職採用(単体)】

|                     | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 2025年3月期      | 2026年3月期      |
|---------------------|----------|----------|---------------|---------------|
| 従業員数計画<br>(翌4月1日時点) | 1,394名   | 1,495名   | <b>1,600名</b> | <b>1,700名</b> |

|                   |     |     |            |            |
|-------------------|-----|-----|------------|------------|
| 新卒採用計画<br>(第2新卒含) | 20名 | 20名 | <b>25名</b> | <b>25名</b> |
|-------------------|-----|-----|------------|------------|

### 労働環境整備

#### 主要取組

- ・「働きやすい職場認証制度(国交省)」の二つ星獲得
- ・女性管理職登用の推進(2025年度末10%以上)
- ・男性育児休業取得率向上への取組(毎年度50%以上)
- ・有給休暇取得率向上への取組み(毎年度60%以上)
- ・所定外労働時間圧縮への取組み  
(ドライバーの2024年度問題含む 総合職等は月間20時間以内)
- ・新卒新入社員向けアドバイザープログラムの継続実施
- ・エンゲージメント調査開始



## 安全に関する取組(S)

- ◆ ヒガシ21グループは、「輸送の安全に関する基本的な方針」に基づき、物流事業者として輸送の安全を確保するために「輸送の安全に関する目標」を設定し、安全を徹底する事業活動に取り組む。

### 輸送の安全に関する主要目標

| 項目                              | 年度達成目標                |
|---------------------------------|-----------------------|
| ヒガシトゥエンティワングループ全体の車両事故率評価       | AAA(トリプル A:事故率 2%以内)※ |
| 重大事故<br>(自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故) | 0件                    |
| 飲酒運転・過積載違反                      | 0件                    |

※ 車両事故率評価 AAA とは、年間事故件数を全ての所有車両数(事業用・自家用・フォークリフト)で割り パーセント表示したものが 2%以内となる最高の評価。(参考)AA⇒5%以内、A⇒8%以内、B⇒15%以内

### 進捗状況

|         | 2024年度<br>(1月末時点) | 2023年度 | 2022年度 | 2021年度 | 2020年度 |
|---------|-------------------|--------|--------|--------|--------|
| グループ事故率 | 2.2%              | 4.1%   | 3.6%   | 5.7%   | 6.4%   |
| 単体事故率   | 2.4%              | 3.7%   | 3.2%   | 4.7%   | 7.5%   |

### 安全啓発に向けた各取組

安全会議/安全対策委員会/事故審査委員会/事故者面談/安全パトロール/安全衛生大会・協力会社セミナー/  
無事故無違反表彰実施/事故防止強化月間(事故運動)/こどもミュージアムプロジェクト

## 社会貢献活動(S)



ヒガシ21グループでは、太陽のようにあたたかく、ひまわりのようにやさしい気持ちで子どもたちの未来を応援したいという思いを『ひまわりプロジェクト』と名付け、子どもを軸とした取組みを継続展開している。

### 交通安全啓発



こどもミュージアムプロジェクト・フェスタへの参画  
(2019年～)



交通安全絵画コンテストの開催  
(2019年～)



園児向け交通安全教室の開催  
(2019年～)

### 協賛・支援活動



ヒーローズカップ(全国小学生ラグビー大会)への協賛  
(2017年～)



NPO法人ライツオン・チルドレン  
へのPC寄付(2019年～)



「こころの劇場」(劇団四季)  
への協賛(2023年～)

大阪本社ビルに保育所・こどもクリニックを誘致して、地域社会との交流にも取り組んでいます。

## コーポレート・ガバナンス強化の取組み (G)

### 開かれた経営への取組

- 2019年指名委員会等設置会社へ移行

#### 取締役会

- ▶ 執行役及び取締役の監督
- ▶ 経営基本方針決定

#### 報酬委員会

- ▶ 中長期的な業績向上につながる役員報酬の検討を通じて、役員報酬の客観性・妥当性を確保

#### 指名委員会

- ▶ 取締役候補の選定プロセスの客観性・妥当性を確保

#### 監査委員会

- ▶ 独立的立場から会社の業務執行が公正妥当か否かを監督

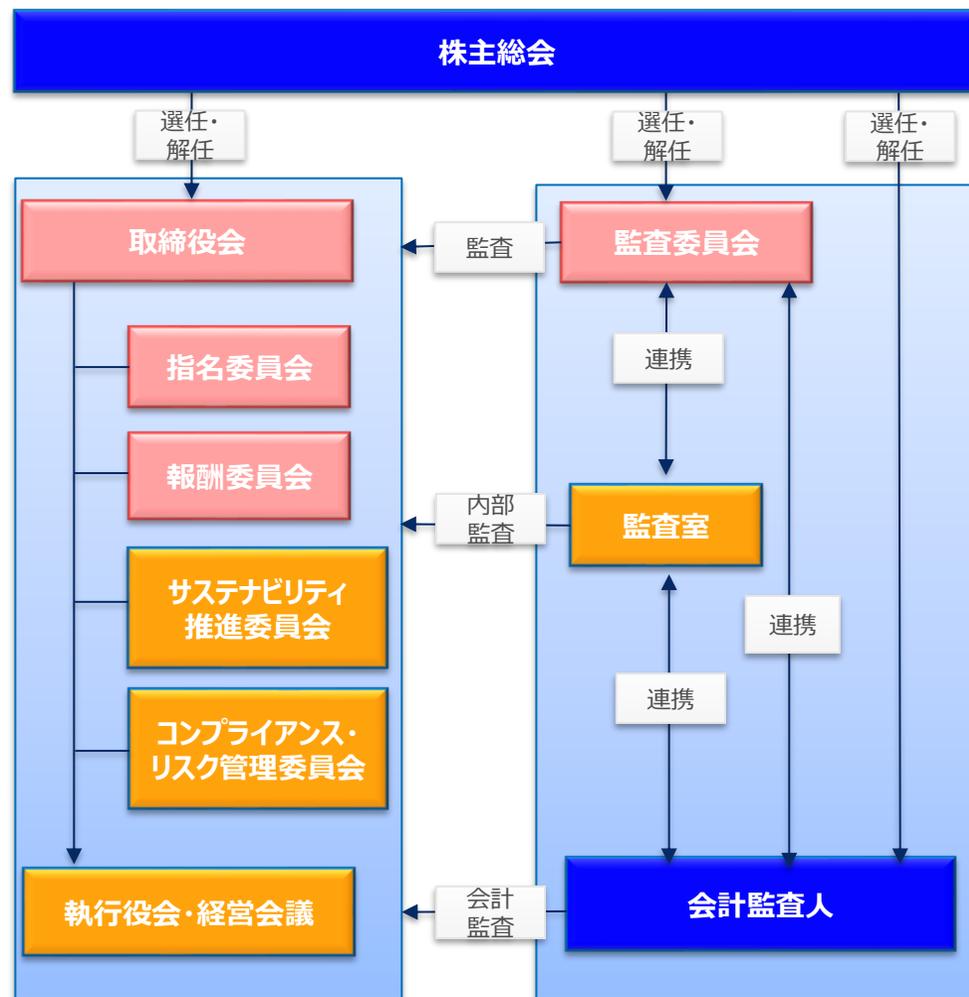
- ・ 上記の会議体全てで社外取締役過半数を確保
- ・ 取締役会は10名（男性8名、女性2名）で構成

※ 指名委員会設置等会社の割合は

プライム4.9%/スタンダード0.7%に留まる

(2024.8.1時点)

### ・ガバナンス体制図



1 会社紹介

2 決算概要

3 株主還元

4 サステナビリティ

5 トピックス

2024年8月23日開催の取締役会の決議により、2025年4月(予定)に持株会社体制への移行を決定。

2024年10月25日開催の取締役会の決議により、吸収分割契約を締結。

2024年12月20日開催の臨時株主総会の決議により、吸収分割契約の承認。

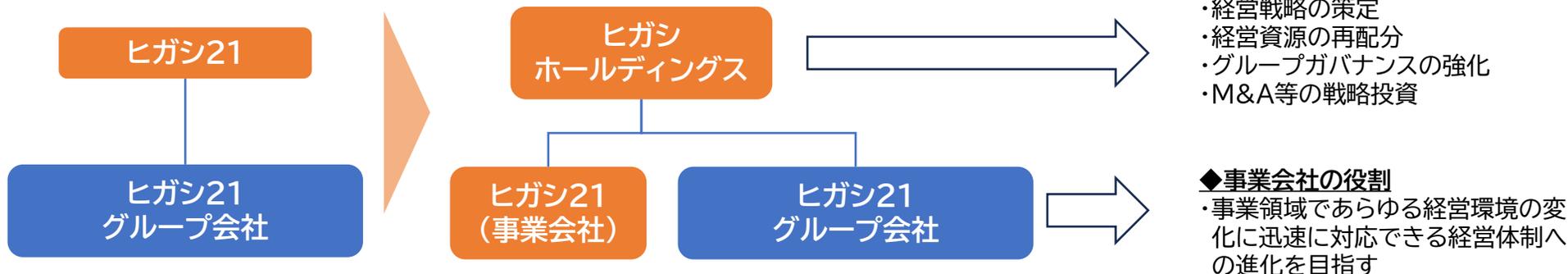
⇒「(株)ヒガシトゥエンティワン」は2025年4月1日(予定)に商号を「(株)ヒガシホールディングス」に変更

## 持株会社への移行の背景

働き方改革関連法に伴う2024年問題、労働力人口の減少、気候変動への対応等、当社を取り巻く環境が大きく変わる中で、当社が更なる事業拡大を進め、グループガバナンスを一層強化して企業価値の向上を追求するためには、持株会社体制への移行が最適であると判断し、移行することを決定いたしました。

## 持株会社への移行の目的

持株会社は経営戦略の策定、資源の再配分、グループガバナンスの強化、M&A等の戦略投資を中心としたグループ経営に特化し、事業会社はそれぞれの事業領域で、あらゆる経営環境の変化に迅速に対応することで、グループ全体として、柔軟かつ強靱な経営体制へと進化することを目指しております。



### 吸収分割の方式

当社を分割会社とする吸収分割により、分割する事業を当社が100%出資する子会社「(株)ヒガシトゥエンティワン分割準備会社」へ承継いたします。

### 分割する事業の内容

当社が営む一切の事業(株式を保有する会社の事業活動に対する支配、管理、グループ運営に必要な業務に係る事業及び不動産の保有に係る事業を除く)

### 日程

|               |                                                                                                                        |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2024年9月6日     | 「(株)ヒガシトゥエンティワン分割準備会社」設立                                                                                               |
| 2024年10月25日   | 吸収分割契約締結 ※                                                                                                             |
| 2024年12月20日   | 臨時株主総会(吸収分割契約承認)                                                                                                       |
| 2025年4月1日(予定) | 持株会社体制への移行(吸収分割契約の効力発生日)<br>「(株)ヒガシトゥエンティワン」の商号を、「(株)ヒガシホールディングス」に変更<br>「(株)ヒガシトゥエンティワン分割準備会社」の商号を、「(株)ヒガシトゥエンティワン」に変更 |

※詳細につきましては、2024年10月25日公表の、

「持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結および 定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

- ・ 中部エリアの基幹拠点として、関東・関西エリアへの広域配送拠点として優れた立地
- ・ 天井クレーン設置により、重量物・鋼材保管を含めた多様な品目に柔軟に対応



|      |                                                            |
|------|------------------------------------------------------------|
| 建物名称 | 小牧ロジスティクスセンター                                              |
| 所在地  | 愛知県小牧市小木南2丁目1-1<br>→名古屋高速道路「小牧南IC」約1km<br>名神高速道路「小牧IC」約4km |
| 延床面積 | 5,127.07坪 (1棟)                                             |
| 開設   | 2025年2月                                                    |

### 2024年度「こころの劇場」大阪府公演への協賛/運営ボランティアとして参加

#### 「こころの劇場」

(主催:一般財団法人舞台芸術センター/劇団四季、後援:文化庁)

全国の小学生を学校単位で劇団四季ファミリーミュージカル公演へ無料招待するプロジェクト



### 第17回大樹生命ヒーローズカップ決勝大会への協賛

#### 「ヒーローズカップ」

(主催:特定非営利活動法人ヒーローズ)

青少年のラグビー活動を通じて豊かな社会の創造と次世代育成を目指すNPO法人 ヒーローズ主催の全国小学生ラグビーフットボール大会



## (注意事項)

- 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資への勧誘を目的としたものではありません。
- 記載されている内容は、ヒガシ21グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見込みです。また、経済動向、市場需要、税制や諸制度などに関するリスクや不確実性を含んでおります。このため、将来の業績は当社の見込みと異なる可能性があります。
- 今後、新たな情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本資料に含まれる業績に関する予想及び見通しの記述の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

## ■コーポレートサイトURL

<https://www.e-higashi.co.jp/>

その他、各種情報を配信しておりますのでぜひご登録ください

